



REINANZAKA SCOUT CLUB



2019年
11月25日号

発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内
〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3
ホームページ <http://reinanzaka-sc.o.oo7.jp/>

No. 53

「人と人の関わりの中で」

霊南坂教会伝道師 島田 直



霊南坂教会に赴任して2年目になりボーイスカウトの担当として、そして今年はガールスカウト担当として

関わらせていただいています。

私も中学生までボーイスカウトに所属していましたので、スカウト活動にはとても親しみがありますし、このような形でスカウトと繋がる事ができてとても嬉しく思っています。スカウト一人一人にとって、日常的な奉仕活動や、海外スカウトとの交流、キャンプなど、それらは豊かな経験になっているに違いありません。日常の中で学ぶスカウトの精神や、キャンプなどの非日常の中で経験する学びは、子どもたちの成長において掛け替えのないもののはずです。何か一つのことを仲間と共に成し遂げることの喜び、その中で生まれる人間関係の豊かさというものを、私もスカウト活動の中で学ぶことができたように思います。

さて、聖書の中を見てみますと、今の私たちのように日々悩む人であったり、病に苦しむ人々がたくさん登場します。そしてイエス・キリストが、病で苦しむ人であったり、社会から排斥され、差別の対象とされている人と積極的に関わる姿が描かれています。それらの関わりの中で、彼は苦しみにある人たちにこそ、神は救いの手を差し伸べるのだと人々に語っています。

過去も現在も、人は弱い人、苦難にある人から目を背けてきました。貧しい人を、障がいを持つ人を重荷とし、社会から遠ざけてきました。

しかしイエスは、そのような人に特に眼差しを注ぎ、必要な助けの手を差伸べたのです。奇跡を起こし、生きる勇気を与えました。

神の救いをイエスは、その生涯を通して人々に示したのです。「イエスはその生涯を通して、私たちが真に苦しみに直面した時が、救いの手を差し伸べてくれるということを示してくれているのです。」では、その救いは一体どのような形をとって、私たちに表されるのでしょうか。それは、イエスが人々の間へと入って慰めを表したように、人と人の間で表されていくものだと思うのです。

イエスはしばしば、自身の話を聞く人々に対して、「あなた方は」と語りかけています。あなた方の間に救いは示されるのだと語りかけているのです。複数の人々の上でこそ、神の愛は慰めは表されていくのです。私たちは思いもよらない出会いを通して生きていくための糸口を見出すことがあり、どうしてもなく悲しい時に泣いてくれる友人の存在によって、それでも日々を生きようと思えることがあります。そのような人との出会いの中に、人が人を思う心の中に、共に生きる中に、神の愛は、神の救いは表わされていきます。

私たちは、人と人の繋がりの中で生きています。スカウト活動を通して、子どもたちの世界も様々な出会いを通して少しずつ広がっていくことでしょう。その関係の中心にいる方こそ神なのです。

その中でなされる行為、相手のことに心を砕いてなされる行為、築き上げられていく関係の中に、掛け替えのない喜びはあります。愛ある関係の中で生まれる宝物をスカウトからたくさん

The war has taught us that if one nation tries to impose its particular will upon others, cruel reaction is bound to follow.

The Jamboree has taught us that if we exercise mutual forbearance and give and take, then there is sympathy and harmony.

1920年 The 1st Jamboree
B.P. closing remarks



バーデン・パウエル卿の言葉

戦争は私達に、もし一つの国家が何か特定の意図を他国に押し付けようとすれば、間違いなく残酷な反発を引き起こす、と言う事を教えてくれた。

ジャンボリーは、もし私達が相互の自制と譲り合いを実行すれば、そこには共感と調和がある、と言う事を教えてくれた。

受けているに違いありません。

そんな活動の上に、キリストの愛は働いているのであり、これからも私たちの想像を超えた喜びの中で、子どもたちは成長していくことでしょう。



2019年度 霊南坂スカウトクラブ総会 報告

2019年2月17日(日)スカウトサンデーの午後1階ホールで「2019年度スカウトクラブ総会」を開催しました。

下記議題1)～6)議案は、質疑応答(下記項7)後、賛否を採決し、出席者全員の賛成により承認されました。

1. 日時 場所 : 2019年2月17日(日) 13:15～15:30
霊南坂教会 1階ホール
2. 出席者 : 杉原兄, 古谷姉, 西郷姉, 金森兄, 五十野兄, 矢澤姉, 澤田兄, 高玉兄, 戸田兄, 小田島姉, 白井兄 以上出席 11名
賛成委任状:73名 合計 84名
3. 議事内容 : 事前配布したスカウトクラブ総会資料にもとづき議案審議
 - ・ 団歌斉唱
 - ・ 開会式 : 開会の祈り ----- 杉原兄
 - ・ 議長選出 ----- 白井兄を選出
 - ・ 開会の挨拶 ----- 西郷会長
 - ・ 議題
 - 1) 出欠葉書の報告 - 会員向け, OB/OG 向け送付した出欠葉書の下記回答状況を説明 : 白井
 - ・ OB/OG 向け総会案内葉書 --- 191名
 - ・ 会員向け出欠, 委任状葉書 ---199名
 - ① 委任状況 : 出席者多数の賛否に同意された人数 ---- 72名('19/2/17 現在)
 - ② 連絡書類等の配布についての回答状況

	[会 報]	[総会資料]
配布継続希望	48名	33名
配布不要	18名	32名
未回答	6名	7名

 - 2) 2018年度事業報告 ----- 資料1参照(4ページ)。 : 白井
 - 3) 2018年度決算報告 ----- 資料1参照(4ページ)。 : 白井
 - 4) 2019年度事業計画 ----- 項7-4参照(3ページ)。 : 白井
 - 5) その他 ---- 「スカウティングの源流とそのあり方」(仮題)の開催について : 西郷, 杉原
 - 6) 2019年度予算案 ----- 資料2参照(5ページ)。 : 白井

以上、項1)～6)議案毎の内容説明と質疑応答(下記項7)を実施し、賛否を採決し出席者全員の賛成により各議案は承認されました事をご報告いたします。

7) 議案質疑と懇親会内容について(概要)

各議題をもとに参加各位から数多くの意見, 提案が有り、活発な討議を行いました。

7-1) 出欠葉書の報告

- ・ 退会を明示は1名のみ。連絡不要の方への対応をどの様にするか検討必要。
- ・ GS はメール, SNS で連絡し、紙ベースでの連絡はほとんど無くなった。特に働く女性は多忙で会費振込み法もネット活用をしているのが現状です。
- ・ BS 団委員は70歳以上が60%を越えて高齢化。当然、クラブ会員はそれ以上で高齢化する。それぞれ年金暮らし, 外出のし辛さ等があり組織の若返りは急務です。
- ・ 葉書, メール, スマフォ等による多様な連絡法を選択/活用が可能な準備が必要では。色々なご意見をもとに本年度中に月例会役員で対応を検討させていただきます。

7-2) 2018年度事業報告

- ・ 特段の質問/異議はありませんでした。

7-3) 2018年度決算報告

- ① 決算報告 日下部兄, 柳兄による会計監査結果は適正であった旨の連絡と下記改善指摘を受けた事を報告。

- ・収入の分 今年度収入の科目を分かり易く示し、(今年度収入計)とすべき。
 - ・上記の監査役からの指摘をもとに会計報告を修正(*印追加)致しました。
- ② 70周年記念パーティ収支決算最終報告：資料3 (5ページ)
- ・収入の部 記念式典寄付金分配金(10万円), 支出の部 賛助金納入者への記念品(霊南坂スカウト70年のあゆみ) 送料(57,416円)が確定し最終報告とします。
- ③ 教会バザー関係収支決算報告
- ・収支合計 -58,337円の大幅赤字となった事を説明。原因は、「ジャム売上げ」の減少「封筒シール」の版下制作/印刷費と売上げ過小,「ジャム引き取り費用」の過大が要因。(なお、「ジャム」は2月現在完売)
 - 「封筒シール」の在庫を継続販売する事で赤字圧縮が可能です)
 - ・本年度は「ジャム」製造再検討と数量減検討,「封筒シール」の継続販売,「ジャム引き取り法」の検討を行い、黒字化を計ります

7-4) 2019年度事業計画

- ① 次の三項目をテーマに活動し予算立てしている事を説明。
- ・スカウティングのあり方の勉強会を通してクラブの存在を教宣する。
 - ・スカウトクラブ役員構成の若返りと会員の増加を図ります。
 - ・会報発行, 霊南坂スカウトの歴史を記録するホームページの充実。

7-5) 「スカウティングの源流とそのあり方」(仮題)の開催について

- ・月例会後に帰宅する車中でいつも倉持君が本件の進め方やスカウトクラブの存在意義の教宣についてどのように進めるか悩んでいた。突然の急逝で――。
- ・昨年総会閉会后、倉持君が私に「他団でスカウト活動について話されている事を霊南坂スカウトに話す機会を是非お願いします。」と云われている。倉持君の思いがいつも気にかかっておりその機会を作る会合を持ちたい。
- ・毎年実施している各団への些少な支援金をスカウトは認識しているのか? また、スカウトサンデー後のエンターテイメントへの不参加などクラブ側の教宣活動やクラブ会員への登録説明の未実施などクラブ側でやるべき点は色々ある。
- ・BS,GS 各団とスカウトクラブの間に意識差や存在意義差がある事は確かで残念。クラブへの参加等の説明/PRが必要では。
- ・ジャンボリーや海外派遣の経験は参加したスカウトに大きな良い影響があり活動を継続する意識付けとなる。スカウトクラブ側から色々な方法(例えば参加者への餞別等)を実施する事でスカウトクラブの意義を意識づけられるのでは。
- ・来年,再来年はBS/GSの創立記念があり、行事参加への支援に良い機会では。
- ・個人的な賛助金提供やスカウトクラブ基金の活用も検討してはどうか。等々、活発な意見をいただき、今後の活動方法の検討に役立たせて頂きます。

7-6) 予算編成について

- ・ホームページ法人口座契約の支出計にミスがあり、予算案全体に影響する。
- ・予算案 支出の部に別科目としてホームページ管理を設ければ見易いのでは。
- ・上記指摘項目を修正し、議事録郵送時に修正版を再発行・送付する事とした。

なお、本議事録は発言順序を編集し発言記述が前後した箇所があります。

以上



霊南坂スカウトクラブ 2018 年度決算報告
(2018年1月1日～ 2018年12月31日)

2019/1/7現在

収入の部		単位：円	
科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	342,155	342,155	
*年会費	240,000	262,000	@3000×82名
*入会金	5,000	4,000	@1000×4名
*賛助金・寄付金	20,000	47,100	15名
*広告収入	0	0	@6000×0件
*事業費	150,000	187,538	バザー売上、70周年分配金
*雑収入	0	808	
*受取利息	30	3	
(今年度収入計)	415,030	501,449	科目*印合計
収入合計	757,185	843,604	
支出の部		単位：円	
科目	予算額	決算額	備考
教会感謝献金	30,000	30,000	
事業費	524,553	321,505	
(事業費内訳)	0	0	スカウトサンデー
	45,000	35,102	会報600部印刷費(会報52号)
	85,000	128,987	バザー
	100,000	100,000	現役スカウト団支援金
	94,553	57,416	70周年の歩み 送料
	0	0	講習会・研修会
	200,000	0	新事業
通信費	82,000	96,759	総会案内・会報輸送費、HP管理
事務費	15,000	13,733	
会議費	29,000	36,024	総会費、月例集会
慶弔費	20,000	0	
雑費	56,632	36,737	残額証明 返金、HPソフト等
支出合計	757,185	534,758	
収支合計	0	308,846	
次年度繰越金		308,846	

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	予算額	決算額	備考
収入 前年度繰越金	9,358	9,358	
管理費資金移動	13,142	17,246	含む、サブドメイン管理費追加
収入合計	22,500	26,604	
支出 ビジネスアカウント管理	6,480	6,480	540/月×12ヶ月分
@Nifty基本料金	3,240	3,240	270/月×12ヶ月分
@Nifty料金(4G)	5,832	5,832	5832/年('17/9~'18/10月分)
サブドメイン管理費	0	4,104	4104/最大50個(スマフォ用)
支出合計	15,552	19,656	
収支合計	6,948	6,948	次年度繰越へ

スカウトクラブ基金 ゆうちょ銀行定期預金口座

スカウトクラブ基金 (単位:円)	備考
昨年末残金 661,445	注)'14/10/3時点、端数718円をクラブ通常預金に預金を含む
今期受取利息 204	昨年度利息金=209円
今年末残金 661,649	基金総額(=昨年末残金+利息)

以上の通り、ご報告申し上げます。

霊南坂スカウトクラブ 会長

西郷 崇子 ㊟

会計 臼井 純一 ㊟

会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

会計監査 日下部 英一 ㊟

柳 健一 ㊟

資料2

豊南坂スカウトクラブ 2019 年度予算(案):修正版

(2019 年1月1日～ 2019 年12月31日)

修正箇所を ◇改定 で示す

2018/2/25

収入の部			支出の部		
科目	予算額	備考	科目	予算額	備考
前年度繰越金	308,849		総会参加費	30,000	
年会費	240,000	@3000×80名	事務費	425,000	
入会金	5,000	@1000×5名	(事業費内訳)	0	
賛助金・寄付金	20,000		スカウトサンデー(エンターテイメント)	40,000	
広告収入	0		会報印刷費(会報53号8ページ,600部)	85,000	
事業費	160,000	バザー,ジヤム,クリアファイル売上	バザー準備・材料費	100,000	
雑収入	0		現役スカウト団支援金	200,000	
受取利息	5		新規事業(講習会,研修会等)		
			通信費	70,280	総会案内,会報輸送費 ◇改定
			ホームページ管理費	24,720	HP法人口座資金移動; ◇改定
			事務費	15,000	封筒代等
			会費	29,000	月例集会(22000),SC総会(7000)
			印刷費	20,000	
			予備費	50,000	
(今年度収入合計)	415,005		(今年度支出合計)	864,000	
			前年度繰越金	59,851	
収入合計	723,851		支出合計	723,851	

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	昨年度費用	今年度予算	備考
収入 前年繰越金	9,358	6,948	
収入 管理費資金移動	17,246	24,720	ゆうちょ銀行口座より資金移動
支出 センズアアカウント管理費	6,480	6,480	540/月×12ヶ月
支出 @Nifty基本料金	3,240	3,240	270/月×12ヶ月
支出 ザドメイン管理費	4,104	4,104	スマホ用サイト管理費
支出 @Nifty料金	5,832	15,000	15,000/年 サーバ10G契約変更
支出計	19,656	28,824	◇改定
年度末繰越	6,948	2,844	次年度繰越金へ

スカウトクラブ基金 ゆうちょ銀行定期預金口座

スカウトクラブ基金 (単位:円)	備考
昨年度末残高	881,649
今年度受取利息	205
今年度末残高	881,854

上記の通り 2019 年度予算(案)をご提案申し上げます。

2019 年2月25日

会長 西郷 崇子 印
会計担当 白井 純一 印

◇改定

資料3

70周年記念パーティ収支決算最終報告

'19/02/17

スカウトクラブ 会計担当

単位:円

収入の部			
科目	金額	摘要	備考
70周年記念賛助金 2016年度	363,590	77名	予算 403,000
2017年度	68,000	7名	
記念パーティ会費 口座振込	464,000	65名	
教会式典会場 受付分	14,000	2名	
パーティ会場 受付分	138,500	19名	
記念式典寄付金分配分	100,000		'18年度収入
クリアファイル売上げ	49,200	119*(45: '18年度)セット	'18/12/末現在
収入計(A)	1,197,290		

支出の部			
科目	金額	摘要	備考
分相金	50,000	15/10/24 '15年予備費より支出	予算 300,000
分相金	250,000	17/02/01 企画委員会へ	
同上追加分	50,000	17/03/21 企画委員会へ	
出欠案内葉書購入送料	21,160	17/03/31 400部	
案内状郵送料	16,784	17/04/08	
パーティ会場費	425,630	17/05/11 アークカフェ80名分	
同上振り込み手数料	432		
クリアファイル制作費	155,520	17/05/14 (株)ナルド 2種 1000部	
同上振り込み手数料	432		
カードフォルダラベルシート	4,498		
パーティ会場準備物品購入費等	7,027	アークカフェ礼品含む	
同上 郵送料等	3,898	会場用ノートPC借用	
賛助金納入者への記念品送料	57,416	「豊南坂スカウト70年の歩み」(325+α部)	'18年度支出
パーティ写真処理費用	3,856	30days-album登録費!(1年間 '17/6/19~'18/5/31)	
支出計(B)	1,046,653		
余剰金(C)=(A)-(B)	150,637		

2018年 教会バザー関係収支決算報告

'19/02/17

スカウトクラブ 会計担当

単位:円

項目	収入	支出	備考
教会感謝献金		5,000	
売上品目			
ジャム	23,600	29,009	新 59
同上(事前後)	17,400		新 20+5+6+2 旧 12+2
封筒シール	1,750	44,496	小 10 大:5
同上梱包用袋		1,392	
バック	2,900		@1000*1,@500*2,@300*3
歌集	2,000		@1000*2
ブルトッ	900	10,000	@150*6
同上(事前後)	4,500		@150*(10+20)
食器洗い	150		@50*3
パン	3,800	2,188	@200*19
あんみつ	4,800	3,174	@150*32
あんこ	300		@300*1
コーヒ	650	464	@50*13
カルピス	500		@50*10
チュロス	7,400	4,164	@100*74
昼食費		3,200	@400*8名
ジャム替井沢引き取り費用		25,900	
合計	70,650	126,967	収支 -56,317



スカウトクラブアンケート結果

この度、スカウトクラブをより活性化する為に、会員皆様にアンケート及びご意見・提案を伺いました。ご協力ありがとうございます。その集計結果は下記の通りです。
今後、本結果を踏まえ対応を検討して行きたいと思っております。ご支援よろしくお願い致します。

1、アンケート結果

アンケート総数 195 件、回答数 38 件、各項目同意割合 (%) を下図 1、2 基準で見ますと、上位は以下となりました。

1) スカウトクラブの今後の活動

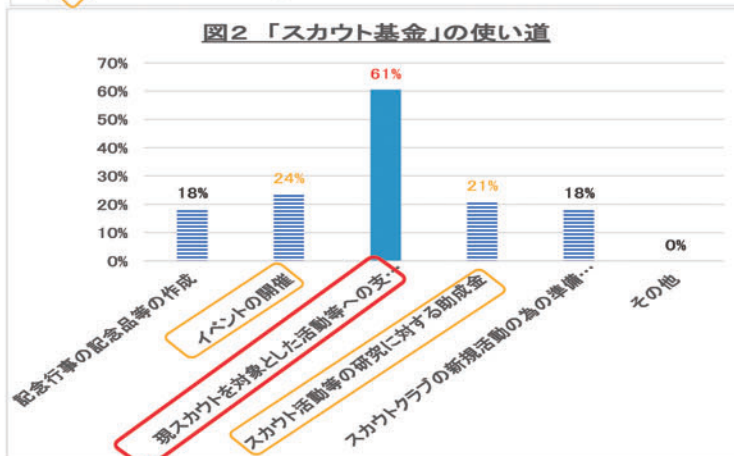
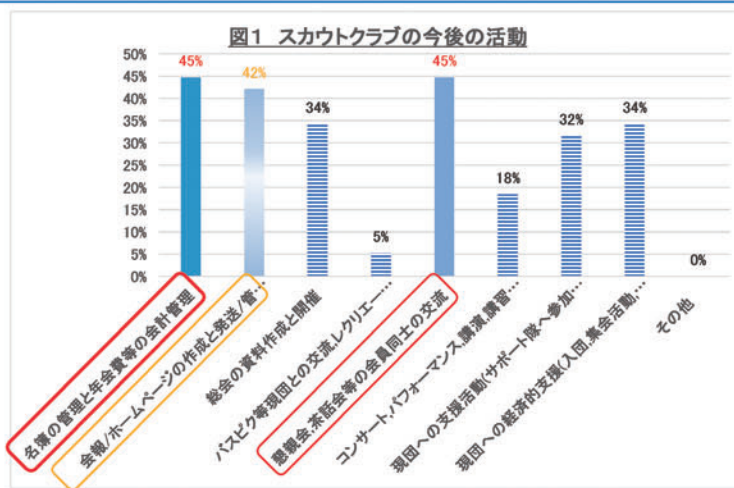
- ①名簿の管理と年会費等の会計管理：45%
- ②懇親会、茶話会等の会員同士の交流：45%
- ③会報/ホームページの作成と発送/管理と更新：42%

2) 「スカウト基金」の使い道

- ① 現スカウトを対象とした活動等への支援金：61%
- ② イベントの開催：24%
- ③ スカウト活動等の研究に対する助成金：21%

2、具体的意見・提案(原文のまま)

- 1) 大々的イベントより年取った OG・OB が土曜日に集まり作業している姿を若い現役に見せる事が大切。
- 2) 教会バザー、クリスマス祝会等への参加呼びかけを実施してはどうか。
- 3) リーダ達とクラブ員の出会いの機会を工夫して設定してはどうか。
- 4) あれもこれもではなく、必要な活動だけ残して存続する事を希望します。
- 5) スカウトクラブと育成会 (BS) の棲み分けがよくわかりませんね。
- 6) 具体的意見、要望はありませんが可能な限り協力いたします。
- 7) 現状維持が難しくなった時「変える」勇気をもつことで次世代に伝わるのでは?
- 8) クラブの活動を全て不要と考えて新しい出発点を考えてみてはどうですか。
- 9) 設問 b-3 に現スカウト+リーダーを追加するように検討ください。
- 10) スカウトの歌を手話で披露したい。



スカウトクラブの活動

1、恒例の軽井沢ジャム工房開設 8月24日～28日



今年も秋のバザーのためルバーブジャム工房の開業です。
 年々経験が積み、仕事の手順もいろいろ工夫も加えられて、今年は超順調に仕上がりました。初回から連続参加で活躍くださった大事な仲間が居られないのは寂しい限りですが、新しい戦力も加えられ続けられて感謝です。
 今回は軽井沢産ルバーブを使った「ルバーブジャム」と新たに「ブルーベリージャム」を製造しました。教会バザーに出品します。



2. 教会バザーに参加 10月26日(土) 10:30～15:00



前日の大雨を吹き飛ばし、秋晴れのお天気に恵まれての教会バザーとなりました。恒例の軽井沢ジャム工房で製造しましたメインのルバーブに加え、新商品のブルーベリージャムも含めて何と完売出来ました。うれしいことです。
 助け人に家族総出で参加くださったスタッフメンバーも居られたのもまた感謝でした。



[開場前からお客様いっぱい]



[いつものバタバタでも準備完了です!]



[開場前の感謝のお祈り:小崎兄撮影]



[甘いチェロスも人気です]



[ファイル、シール等々売れ行き好調]



[ジャム完売! 皆で記念撮影]

ガールスカウト夏のキャンプ

「ガールスカウト野営キャンプ」

2019年8月15日～18日3泊4日

山中湖村営キャンプ場

参加者

ジュニア11名、シニア5名、レンジャー2名、
リーダー4名、伝道師2名、保護者(兄弟含む)
7名、運搬・宇田川リーダー一家、団委員長と
その家族(台風の大雨での移動時)

ボーイスカウト東京港1団ベンチャー隊1名

(章取得のため参加)

キャンプ初日に大型台風接近し山中湖周辺には一晩中警報が出ていました。運良くキャンプ場近くの団委員長宅に避難することができました。避難生活から始まったキャンプですが、ほぼ予定していた行事を行うことができ、無事に終わることができました。教会から島田伝道師と三好夏季伝道師のお2人にご参加いただきました。毎日その日の活動に合った聖句と御言葉を私達に伝えて下さいました。教会やご家族の皆様の理解と協力があるからこそ、夏キャンプを無事に行うことができました。支えて下さった全ての方に感謝しています。

「台風とキムチうどん」

ジュニア(小学4年) 小池晴日(はるか)

わたしは、すこし不安だけど楽しみで、今年初めてガールスカウトのキャンプに行きました。あいにく天気は雨で、テントがたおれないか心配だったけれど、最後は晴れてよかったです。

料理は、けむりなどが目に入って少しいたかったけれど、作るとすごく楽しくて、作ったごはんはとてもおいしかったです。テントの練習は、前に教会で1回やっていたけれど、その時よりもずっと山中湖の方が寒くてびっくりしました。また、どうくつたんけんはキャンプ場ではないけれど、楽しかったです。どうくつの中と外との温度差がはげしくて、おどろきました。どうくつたんけんをしたところで、ガラスの置物も作り、きれいにできてよかったです。

最後にシニアさんやレンジャーさんがわからないことを教えてくれたり、「何時までに〇〇をやるよ。」などと声かけをしてくれたので、時間に間に合い、楽しいこともできたので、シニアさんたちはすごいなと思い、感謝しています。

「6年生の夏キャンプ」ジュニア(小学6年)

向殿ゆり、東 嬉乃、向殿まり

私たちは、2019年8月15日～8月18日まで山中湖にキャンプをしに行きました。

向殿 ゆり

私は、夏キャンプで最年長のパトリーになりました。夏キャンプで4年生と6年生以外に5年生がいなかったので少しドキドキしたけれど、そこまで大変ではなく、4年生も動いてくれたので良かったです。

東 嬉乃

私は、このキャンプで最年長のパトリーとして行きました。キャンプ前よりも、4年生が動いてくれましたので、とてもたすかりました。

向殿 まり

私は、ジュニア最後の夏キャンプ最年長のパトリーとしてキャンプに行きました。私は六年生になって、ちゃんとできるかとても心配でしたが4年生が少しずつ、私の言っていることを聞いてくれてうれしかったです。

最後に今回のキャンプで沢山色々な事を学びました。私たちよりも下の子をまとめたり、私たちが4年生の時とちがい「おそわる」より、「おしえる」方が多くなりました。今回経験したことを残りのジュニアそして、シニアになっても生かそうと思います。これからは、もっと色々なことが大変になってくるし、学校もいそがしくなってくると思います。だけど頑張って集会に出て、これからも色々な事を沢山学び、リーダーやシニアにめいわくをかけないようにがんばろうと思います。



「東京第4団ブラウニー夏キャンプ」

2019年7月21日～23日
YMCA 山荘にてスカウト15名
「しぜんだいすき」をテーマに、寒沢の源流を訪ねたり、富士山の裾野を散策したり、充実したキャンプとなりました。

[スカウトの感想]

和佳

スタンプのれんしゅうもたのしかったです。おもしろいうちもあつたし、ふりつけもおもしろいから、たのしかったです。

詩子

水じんじやのおいしい水をのんでかんどうしました。おふろのおゆがきもちよかったです。

陽向

おばけやしきがたのしかった。ふじさんぽで、こうもりがおめめしかみえなかつたから、かなしかった。

朋香

ふじさんぽのあせをすうむしは、さいだいで4ひきいました。そのおかげであせがへりました。

楓香

ふじさんのようがんすべりだいが、たのしかったです。こげがふつかふかでした。

明里紗

おいしいおみずをのんだ。とんねる(ふじさんのようがんどーむ)がたのしかった。

澄伶

ふじさんぽで26本のまるたの一本ばしをわたつときおっこちてしまつたけど、たのしかったです。

美桜

ふじ山のときにやつた、かざんのすべり台がはじめはこわかつたけど、やつてみたらすごかつたのしかったです。

優歌

ふじさんぽのかえりは、にんじゃしゅぎょう山がけでいきました。たのしかったので、また、とうざんそうにいきたいです。

杏樹

かえるのはさびしかつたけど、おかあさんとおとうさんがしんばいしているからかえりました。「ほんとうにたのしいな」。

凜子

私が一番印しように残つたのは、寒沢の新せんできれいなお水を飲めたことです。手ですくえたので、ますますおいしく感じました。

環子

キャンプはたのしかったので、またふじさんはすごい大きいので、またふじさんにいきたいです。

妃那

ふじ山歩のトンネルの中に入って、こうもりのあなが少し見えてうれしかったです。忍者しゅぎょう一本橋も楽しかったです。

晏未

ふじさんぽをしてようがんすべり台をした事が楽しかったです。さぶさわのげんりゅうをたずね、お水もおいしかったです。

朱璃

私はさぶ沢の源流を歩き、水を飲むとキーンとしてつめたかったです。いつもできないことを体けんできて自ぜんを楽しめました！



「ガールスカウトのキャンプに参加して」

夏季奉仕伝道師 三好祐輝

この度は、二泊三日でガールスカウトのキャンプに参加させていただき、ありがとうございました。初日はあいにくの台風でしたが、縄の結び方を教えていただいたり、自分たちでナンやカレーを作ったりと楽しかったです。

ナンが膨らんでいく様子が面白く、イエスさまが話された「パン種」の譬え、ルカに依る福音書13章20～21節—を思い出しました。イエスさまは多くの譬えを用いて神の国を教えて下さいましたが、キャンプをすることは、そういった聖書の世界を体験するのに良い機会だと感じさせられました。スカウトの皆さんは働き者で、大きいお姉さん方が年下の子の面倒を見ておられ、とても感心しました。また、このキャンプのためにたくさんの方々が裏で支えて下さっていることを知ることが出来ました。感謝いたします。

これからも皆さまのお働きが神さまに守られて、ますます発展いたしますよう、お祈りしております。ありがとうございました。



スケジュール

2019年7月21日（日本発）

8月5日（日本着）

米国ウエストバージニア州

The Summit Bechtel Reserve



ボーイスカウト東京港一団 BS・VS 隊：参加者

BS 隊：鈴木優斗君、山菅祐一郎君、

VS 隊：中根正貴君、矢野宏知君、
濱田千太郎君の5名です。

日本から約900名、全体では約45,000名の
スカウトが参加しました。

テーマ

Unlock a New World 「新世界の扉を開こう」
あなたを新しい冒険、新しい文化、新しい友情
のロック解除に招待します。



東京港一団BS隊 鈴木 優斗

始めに

僕にとって World Scout Jamboree へ行くということは一つの夢でした。僕が World Scout Jamboree を知ったのは、僕の兄も第23回 World Scout Jamboree に行ったのが、切っ掛けでした。

その時に World Scout Jamboree を知り、「僕も World Scout Jamboree に行くぞ」と思い、また、その思いは僕の夢の一部にもなりました。そして僕は今回 World Scout Jamboree に行くことが出来ました。これは本当に嬉しい事でした。

初日

まず Jamboree 会場の前の道路には沢山のバスがあり、World Scout Jamboree の凄さを感じました。自分のサイトの近くでバスを降りると雨が降っていました。雨の中、設営をしようとするが見知らぬ scout が3、4人手伝いに来てくれました。その時にも Jamboree の凄さを感じ、scout の凄さも感じました。



プログラム

僕はこの11日間の中で7つのプログラムに参加しました。最初に行ったプログラムは、THE ROPES でした。THE ROPES は思った以上に高くて怖かったのを覚えています。でも一つ一つの障害物を達成するのはとても嬉しくて、楽しかったです。

次に行ったのが LOW GEAR でした。LOW GEAR は何回か Jamboree 中に見ていて少し簡単そうだなと思っていましたが、いざ自分がするとなると思った以上に怖かったです。いつもの自転車の乗り方とは違ったので僕はコントロールが難しかったです。他にもロッククライミングやラフティング、スケボーにも行きました。



また THE CANOPY にも行きました。THE CANOPY は今までとは違って全く怖くなく、景色も綺麗で、とても楽しくて、面白かったです。あと僕が驚いたプログラムがスキューバです。jamboree にスキューバがあるなんて凄いなと思いました。

生活

Jamboree 中のお昼で最も食べた物は Pizza でした。食べない日は 2 日しかありませんでした。他にも出て来る食べ物はほとんどがカロリーの高い物ばかりでした。そのせいか少し太った様な気がします。あともう一つ沢山食べたのがジャーキーでした。ジャーキーは美味しかったのですが、毎日ジャーキーは少しだけきつかったです。いつものキャンプと違って生活がしやすく楽でした。また気温も日本と違って少し涼しかったです。

アリーナ

開会式や中日のアリーナは去年の NSJ とは違って規模が桁違いでした。何よりビックリしたのは開会式にベア・グリルが来た事とドローンのショーや中日のアリーナにブロードウェイの人達が来た事がビックリしました。アリーナ自体もとても楽しかったです。

culture day

この日は自分のサイトで自分の国の文化を紹介する日でした。自分のサイトは日本の文化を紹介しましたが、自分が思っていた以上に楽しかったです。自分のサイトは、水鉄砲のエリアを作ったり、外国人の名前を漢字に変えたりする場合や、あずきを箸で運ぶゲームや、お茶を飲める所や、ヨーヨーすくい出来る場所を作ったりしました。外国人の人達も楽しそうだったのでよかったです。他にも自分達が他のサイトに行ったりもしました。僕が行ったフィンランドやアメリカ、イギリスにも行きました。フィンランドではフィンランドの踊りを踊って、アメリカでは Bean bag toss をしたり、イギリスでは国王と女王にお茶を飲ませるゲームをしました。このように culture day はとても楽しい日でした。

夜

毎晩ライブが自分の A サイトで行われていました。僕は毎晩行っていましたがとても驚いたのは、

みんなの汗が蒸発して、いつもライブの時に上を見ると、汗が霧の様になっていて驚きました。毎晩ライブに行っても疲れる事はありませんでした。なので毎日楽しく過ごす事が出来ました。あと外国の人と一緒に盛り上がりたりするのがとても楽しかったです。

食堂フライが飛んだ日

食堂フライが飛んだ日にもまた jamboree の凄さと Scout というものを感じました。それが何かというと食堂フライが飛んで修復をする時にプログラムの時間にも関わらず、色んなサイトから修復を手伝いに来てくれたり、修復するために必要な部品を持って来てくれた事です。あの時に手伝ってくれなければもっと大変な jamboree になったと思います。本当に感謝の心で一杯です。



感想

僕にとって今回の World Scout Jamboree は沢山の経験が出来、とても素晴らしいものになりました。また今回の経験を自隊に持ち帰り、他の scout にも教えて、World scout jamboree の凄さを知ってもらい、World scout jamboree の事を広め、25th World scout jamboree に沢山の scout が参加するようにつなげていきたいです。今回の経験は僕の未来を作るための大きな pieces になったと思います。次に World scout jamboree に参加する時は IST (International Service Team: 国際奉仕隊) や指導者として後輩の scout の夢を叶える手伝いをしたいと思います。

最後に

今回の World scout jamboree に行くことが出来たのは、僕を指導していただいたリーダーのみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。これからも自分の技能をどんどん磨いていき、scout 活動を広めていきたいです。



「初めての世界スカウトジャンボリー」

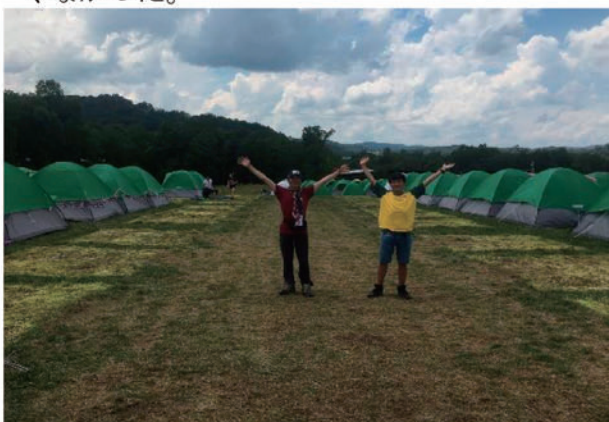
東京港一団VS隊 中根 正貴

1 日目

今回が初めての世界スカウトジャンボリーは不安な気持ちで始まった。ウェストバージニア州マウントホープの天気は雨。雨での設営はただでさえ辛いのに、外国人と話しながらやるのは自分にとってはとても大変だ。自分は日本にいる時から英語が苦手なのは重々承知の上だったが、初日から思い知らされた。

2 日目

設営は続いた。開会式までの間時間があつたのショップに行ってみることにした。初日ということもあって沢山の品物を売っていた。夜には開会式が始まった。開会式では特に有名人などは登場せず、自分的にはあまり楽しくなかった。



3 日目

空中アスレチックに行きたかったので The Rope に行った。外から見ると簡単そうに見えたものが 実際トライしてみるととても難しく、終わる頃には声も出ないほどだった。しかし、疲れを癒すものもあった。ピザだった。日本のピザとは比べものにならないくらいの大きさのピザを食べるのは 至福のひとつときだった。それだけではない。この 日行ったメンツの中にはみんなを笑顔にさせてくれる人がいたのである。その日はほとんど疲れを感じないまま終わった。

4 日目

北米最大級のジップラインに行ったのだが、まさかの体重制限でダメ出しを食らった。近くにあったロッククライミングに行ってみた。そこは並びの列でいっぱいになってとても並ぶ気持ちには なれなかった。前日食べたピザが美味しかったので奮発してピザ 3 ホールも買ってしまった。流石 にピザ 3 ホールを持って歩くのは周りの目が気になった。食べ終わった頃にはみんな疲れていたのサイトで帰ることにした。夜は友達に誘われてバッシュに行ってみた。A サイトだけとはいえ、たくさんの人が集まっていた。ステージ近くでは スカウトとは思えないくらい荒れていて、時には警備員に連れていかれていくシーンもあった。

5 日目

カルチャーデイで日本の文化を外国のスカウトに教えた。箸の使い方や、抹茶、ヨーヨー、水鉄砲や名前を漢字に変えたりして教えてみた。午前中はフリーだったので色々な国に行つてその国の食べ物を食べたり、踊ったりした。その日は国ごとにステージでの出し物があり、自分もそれに出させてもらった。他の日本の隊があまりウケていなかった。と言う情報を得て少し不安になりつつ、僕らは一発勝負で PPAP をやった。それがなんと大ウケしみんなが踊ってくれた。



夜にはユニティーショーがあつた。開会式はあまり楽しくなかったの、そこまで期待はしていなかった。予想通り始め 1 時間ほどはつまらなかったのだが、ゲストが来ていると言うことで、見てみるとまさかのブロードウェイが来ていたのだ。しかもその中にはメリーポピンズを歌っている人もいた。それにはとても興奮した。ブロードウェイはアナ雪などの有名な曲を沢山歌ってくれた。



6 日目

マウンテンバイクとスキューバをした。マウンテンバイクは初心者にはとてもきつかった。その日はウォーターアクティビティに行こうと思っていたのだが、満員になってしまったのでスキューバに行くことにした。スキューバはプールでやるのだが、そのプールの水深は 1 メートルしか無い。自分が入ると胸のあたりまでしか水が来ないのだが、器具はちゃんとしたものをつけるので実際に潜っている気持ちになれてとても楽しかった。もう一つ嬉しいことがあつた。それは、米軍のドクターヘリに会えたことだ。日本のドクターヘリとは似ても似つかぬところが多かった。色は完全に軍そのもので、大きさは日本のドクターヘリの 1.5 倍はあると思った。

7日目

スカウトオウンサービスの後、二度目のスキューバに行った。スカウトオウンサービスでは炎天下の中、倒れそうになりながら話を聞いて終わった。午後はラブ ティングに行く組を見送ってからスキューバに行った。その日はとても暑かったので冷たいプールの水は最高だった。また、夜にはスカウトだけのフォーラムに参加した。代表ということもあって少し緊張したが、なんとかやりのけた。

8日目

ゆっくりとショップの方を歩き回った。ピザを食べようと思ったのだが、となりのチキンフライの匂いにつられてそのまま食べた。だいぶゆっくりできたので今までに溜まっていた疲れを落とすことができた。

9日目

スケボーに行ってみた。並んでいる間やっている人を見ていたのだが、そこまで難しくはなさそうだったので大丈夫と思っていたのだが、やってみるとボードの上に立つのも難しかった。できる組がレベルの高い方に行ってみると、怪我人が出てしまったので、怖くてお昼前には止めることにした。その後はまたピザを食べ、ゆっくりと帰った。ちょうどサイトについた頃に雨が降り出したのだが、サイトを見て驚きを隠せなかった。なぜならフライが吹っ飛んでいたので。さらには吹っ飛んだフライがテントに直撃し、テントが壊れたのだ。その中にはポールが折れているものもあってガムテープで応急処置をした。

10日目

念願のジップラインに行った。そのジップラインは4個のジップラインが合体してできている。係りの人が言うにはビッグジップよりも面白いと言う。この日もまたピザを3ホール食べた。そして今日は丈太の誕生日ということでパイ投げのお祝いをした。生クリームがなかったので、ピーナッツバターとマスタードを使った。ベトベトになってしまったけど喜んでくれてよかった。

11日目

撤収が行われた。テントを片して綺麗になっていくサイトを見ていると、だんだん寂しくなった。全て片し終わった時、これでジャンボリーは終わったんだと実感しました。

この11日間はとても短いものだった。沢山の外国のスカウトと交流し、文化に触れてきた。この世界スカウトジャンボリーを通して様々なことを学んだ。



一番大事だと思ったことは

一つ目

英語力だ。世界中のスカウト4万人が来ている中で全員に通じるのは英語だけだからだ。その中で外国のスカウトと交流するのに英語は必須だ。交流などで相手が何を言っているのか分からず友達に聞いてしまうことがとても多かったのである。そのようなことから英語力の大切さを痛感した。

二つ目

友情だ。訓練キャンプや訓練集会ではほとんど話さなかった人とよく話し、助け合い、笑い合うことができた。これはジャンボリーだから、と言うこともあるだろう。しかし、自分たちでもっと楽しもうとしているからこそこのようなことができたのだと思う。

最後に

今回の大会が終わったら会うことはないかも知れないスカウトも多々いると思うが、今後そのような人たちとも交流があればと思う。自分が次に世界スカウトジャンボリーに参加するとしたら大学一年生だ。その時には良き指導者、ISTになって行きたいと思う。



〔月例集会〕

月例集会にぜひご参加ください。
1950年代～2000年代に
現役であった紳士淑女の参加を
お待ちしております。

現役時代に戻り・話して食べて・
あなたのパワーで楽しい集会に
したいと思います。

原則毎月(8月は休)第2水曜日

(祭日に当たる時は第3水曜)

19時～21時

地下鉄東西線 神谷町駅地下の
「エリー(永利)」で開催いたしま
す。



(月例集会風景)

・お問い合わせは下記宛てにお願い
致します。

taakos@nifty.com (西郷)
usui4669@hotmail.co.jp (臼井)

・住所変更、メールアドレスの変更
などありましたら、霊南坂教会内
スカウトクラブ宛またはeメール
および右欄の Web URL ホームペ
ージのトップページ下にある”連絡
メールへ”からクラブ事務局にお
知らせください。

〔霊南坂スカウトクラブ役員〕

会長	西郷崇子
副会長	田中新二
会計	臼井純一
総務	高玉 大 戸田健次郎
書記	檜垣君子 杉田憲彦
通信	西谷芳美 小田島典子
広報・団 会報 H.P	矢澤宏子 渡辺 博 臼井純一
教会・団	内藤正樹 ボーイスカウト団委員長 古谷久代 ガールスカウト団委員長
監査	日下部英一 柳 健一



〔スカウトクラブのホームページ〕

霊南坂スカウトの最新情報や
昔懐かしい写真など、いろい
ろな情報が詰まったホームペ
ージを運営しています。

WEB URL :

<http://reinzaka-sc.o.o07.jp/>
注)入力ミスに注意下さい。

- ・reinzaka - sc. は、
ハイホン"- "を***zaka
とscの間に,scの後に
ドット"."をいれる。
- ・o.o07は、
英小文字"o"一つ+
ドット"."一つ+
英小文字"o"二つ+
英数字"7"+
ドット"."一つ です。

(オードットダブルオーセブン)

スマートフォンで当クラブ
のホームページが閲覧可能で
す。スマホ対応専用サイト
に自動切り替えされます。

〔スカウト催事予定〕

- ・10月26日: 教会バザー
 - ・11月10日: GS 即位祝賀パレード
赤坂御所近くで見学
 - ・17日: S.C-OB 恵比寿の会
 - ・25日: 会報 第53号発行予定
 - ・12月14日: 合同クリスマス礼拝
 - ・22日: クリスマス総員礼拝
 - ・24日: 燭火讃美礼拝
- 2020年
- ・1月18日: BS 餅つき大会
 - ・2月16日: スカウトサンデー
礼拝, 愛餐会, 祝会
: スカウトクラブ総会
 - ・22日: GS シンキングデー

会費の納入をお忘れではないですか?

スカウトクラブは現団への支援、会報
印刷、通信費など、皆様の会費とバ
ザーの収益金、賛助金で運営してい
ます。毎年の納入をお願いいたします。

年会費 3000 円/年
家族会員 2000 円/年
入会金 1000 円/入会時のみ

振込先「ゆうちょ銀行」

00170-4-765234

他行からの振込みの場合は下記宛てに
お願い致します。

銀行名 : ゆうちょ銀行
店名(店番): ゼロイチキョウ(019)
預金種目 : 当座
口座番号 : 0765234
口座名称 : 霊南坂スカウトクラブ

この会報への広告出稿をお願いいたします。

サイズ : 11.3 × 8.2 cm 掲載料 : 1回 3,000 円×年 1~2 回
デザインなどはスカウトクラブでもお手伝いいたします。

〔編集後記〕

この度、田中新二兄の後を継ぎました渡辺と申します。これから会報作成、
編集の任にあたりますのでよろしくお願い致します。田中兄の長年の編集
作業感謝です。お疲れ様でした。今後は皆様のお力添えをいただき、微力
ながら発刊作業をして行きたいと思っております。今会報のトピックは何と言っ
ても B. S USA での世界ジャンボリーと思っております。そのテーマは「Unlock
a New World」——「新世界の扉を開こう。」です。最近、不慣れなスマ
フォの画面パスワードを忘れ、その解除を模索しました。結果OKでした
が Unlock (解除) するには Try が必要ですね。今風の言葉ですが意味深
いテーマと思えました。

渡辺 博